

報道関係者各位

2015年6月10日
ビズリー ジャパン [Vizury Japan]

ビッグデータ・マーケティングの Vizury[ビズリー] Unbxid 社及び Connecto 社との業務提携を開始

より高度なオンサイト・パーソナライゼーションが
ビズリーDMP「Engage」で運用可能に

ビッグデータ・マーケティング・プラットフォームのグローバルカンパニー Vizury Interactive Solutions (本社: インド、CEO: チェタン・クルカルニ、以下ビズリー) は、Unbxid (本社: インド、CEO: Pavan Sondur、以下、Unbxid) 及び Connecto (本社: インド、CEO: Saurabh Mathur、以下 Connecto) との業務提携により、より高度なオンサイト・パーソナライゼーションが可能となり、ビズリーDMP「Engage」を活用したパーソナライズド・リコメンデーション広告による、更なる顧客エンゲージメント強化のためのソリューションを提供致します。

ビズリー社独自のデータマネジメント/マーケティング・プラットフォームであるビズリーDMP「Engage」は、メインターゲット層のユーザーサイトを統合・分析したビッグデータを活用した戦略的なクロスチャネル・マーケティングによってブランドの成長を支援しています。

多くのブランド(広告主)が利用しているオンラインとオフラインのデータベースを統合し、パーソナライゼーションとパフォーマンス・マーケティングの相乗効果を生み出すことで、ROI(投資対効果)の最大化を実現します。

Unbxid は、顧客ごとにカスタマイズされたオンサイト・リコメンデーション広告によって、e コマースサービスを支援しています。

Connecto は、オンサイトパーソナライズド広告を通じてブランド(広告主)の Web サイトを訪れた顧客とのコミュニケーションを円滑にする、ブランド(広告主)のマーケティング担当者向けの支援を行っています。

ビズリーDMP「Engage」サービス責任者のサチン・クルカルニは次のように述べています。

「私たちは、より多くのパーソナルデータを取得することで、ブランドと顧客とのエンゲージメントを高め、より優れたパフォーマンス・マーケティングを提供することを信条としています。

ビズリーDMP「Engage」は、今日のビジネスにおいては当たり前とも言える、オンラインとオフライン双方のデータを統合・分析することが可能というだけでなく、そのビッグデータを活用したクロスチャネル・マーケティングをも提供できる点が特徴です。

ブランド(広告主)は、パーソナライズドデータと自社の Web サイト訪問者との関係性をマーケティングに活用する必要があると考えています。さらに今回の Unbxid 及び Connecto との業務提携によって強化される、モバイル及びデスクトップ PC 双方のデータを活用したアプローチがその効果をさらに後押しします。」

ビズリー社について

ビズリーは、Web サイト及びアプリ内での行動履歴をマルチデバイスで蓄積・分析し、そのデータに基づいてパーソナライズされた最適な商品をリコmend・ダイナミック広告として配信するリターゲティング広告サービスやマーケティング ROI を最大化するビズリーDMP“Engage”を提供しています。

2008 年にインドのバンガロールで事業を開始後、東京、デリー、北京、上海、広州、シンガポール、ジャカルタ、台北、ドバイ、ソウル、シドニー、サンパウロ、メキシコなど、アジアを中心に 50 ヶ国でグローバル展開。e コマース、旅行、不動産、人材、教育、金融サービスなど、600 以上の企業に対しソリューション提供。

デロイト・アジア太平洋地域 Fast500(新興企業 500 社)に 2 年連続(2013 年、2014 年)ランクインしている他、Festival Of Media Asia Pacific Awards 2015(FOMA) Smart Use Of Data 部門シルバー(銀賞)を獲得。

FBX 分野におけるアジア初の Facebook 認定パートナー「Facebook Marketing Partner」、Twitter リターゲティング・プラットフォーム・パートナーに認定されています。